

平成 20 年 1 月 16 日

各 位

会 社 名 S B I フューチャーズ 株式会社
代表者名 代表取締役 織田 貴行
(コード 8 7 3 5 大証ヘラクレス, G)
問合せ先 取締役管理本部長 入江 健
(TEL. 0 3 - 3 6 6 3 - 6 1 2 2)

平成 20 年 3 月期第 3 四半期業績速報及び
平成 19 年 3 月期第 3 四半期業績との変動に関するお知らせ

当社の平成 20 年 3 月期第 3 四半期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日）の業績につきましては、平成 20 年 1 月下旬予定の正式発表に向け、現在集計中であります。しかしながら、株主をはじめ、投資家の皆様に対して適時適切な情報開示を積極的に行うため、当第 3 四半期業績の速報値につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

また、当第 3 四半期業績につきまして、平成 19 年 3 月期第 3 四半期の実績と比較して適時開示規則に定める目安以上の変動が見込まれることとなりましたので、合わせてお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の業績速報値（非連結）

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期(当期) 純利益
平成 20 年 3 月期第 3 四半期速報 (A)	6 9 8	△ 1 7 5	△ 1 7 5	△ 9
平成 19 年 3 月期第 3 四半期実績 (B)	7 7 7	△ 1 6 6	△ 1 9 4	△ 1 3 2
増 減 額 (A-B)	△ 7 9	△ 9	1 8	1 2 3
増 減 率 (%)	△ 1 0 . 2	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	9 9 8	△ 2 4 1	△ 2 6 8	△ 2 0 4

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期業績との変動について

当第 3 四半期におきましては、国内商品先物市場において全国商品取引所出来高（オプション取引含む）が 5,478 万枚（前年同期比 17.5%減）に減少するなど資金離れが進んだこと、加えて 8 月の急激な円高に伴う商品先物市況の急落により損失を被りその後の取引を手控えた委託者が少なくなかったことを主な要因として、当社における商品取引受託業務に係る委託売買高が 889 千枚（前年同期比 24.6%減）となり、前年同期実績を下回る見込みであります。

この結果、営業収益は前年同期から 79 百万円減少し 698 百万円（同 10.2%減）となる見込みですが、費用の削減に努めたことにより営業損失 175 百万円（前年同期は 166 百万円の損失）、経常損失 175 百万円（前年同期は 194 百万円の損失）、商品取引責任準備金戻入額 168 百万円を特別利益に計上することにより四半期純損失 9 百万円（前年同期は 132 百万円の損失）となる見込みであります。

(ご参考) 四半期推移

◆平成 20 年 3 月期

(単位未満切捨て)

	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期 (速報値)	第 4 四半期
営業収益	百万円 2 5 1	百万円 2 2 0	百万円 2 2 7	百万円
営業利益	△ 4 1	△ 7 1	△ 6 2	
経常利益	△ 4 1	△ 7 0	△ 6 2	
当期 (四半期) 純利益	△ 4 1	△ 7 1	1 0 4	

◆平成 19 年 3 月期

(単位未満切捨て)

	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期
営業収益	百万円 2 8 6	百万円 2 5 4	百万円 2 3 6	百万円 2 2 0
営業利益	△ 3 0	△ 7 0	△ 6 4	△ 7 5
経常利益	△ 5 2	△ 7 7	△ 6 4	△ 7 4
当期 (四半期) 純利益	△ 3 1	△ 4 6	△ 5 3	△ 7 2

※上記記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

※上記の速報値につきましては、現時点での合理的な判断による速報値であり、最終的な確定数値とは異なる可能性があります。

以 上